

(その6の2)

【記載例（近居）】

不動産取得税不均一課税申請書

区分	氏名	住所	生年月日	年齢	取得者との続柄	(近居の場合) 取得した住宅の敷地からの距離	
三世代同居・近居する者	取得した住宅に居住する者	福島 本人	福島市杉妻町2-16	平成〇年〇月〇日	〇	本人	
	福島 妻	同上		平成□年□月□日	□	妻	
	福島 子	同上		令和◇年◇月◇日	◇	子	
近隣住宅に居住する者	福島 父	福島市中町8-2		昭和△年△月△日	△	父	1.5 km
	福島 母	同上		昭和▽年▽月▽日	▽	母	1.5 km
				年 月 日			. km
				年 月 日			. km
				年 月 日			. km

取得日現在の年齢

不均一課税を受けようとする住宅	所在地	家屋番号	構造	用途	延べ床面積	取得の事由	取得年月日
	福島市杉妻町2-16	2番16号	軽量鉄骨造	専用住宅	123.45 m ²	売買	令和5年2月18日
					m ²		年 月 日

上記の県税について、福島県税特別措置条例第9条の8又は第9条の9の規定による不均一課税を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

令和5年4月15日

取得日から60日以内

管轄の地方振興局

申請者 住所 福島県福島市杉妻町2-16
(取得者) 氏名 福島 本人
電話 024-521-7068

福島県 県北 地方振興局長

添付書類

- 1 不均一課税を受けようとする住宅の登記事項証明書等
- 2 18歳未満の者を含む三世代の親族が、同居・近居していることが確認できる住民票・戸籍全部事項証明書等
- 3 (近居の場合) 取得した住宅と近隣住宅の距離が確認できる地図等 (縮尺が表示されているもの)
- 4 その他参考となる書類

記載上の注意

- 1 「三世代同居・近居する者」の欄は、三世代の親族について記載すること。
- 2 「(近居の場合) 取得した住宅の敷地からの距離」の欄は、取得した住宅と近隣住宅との敷地間の最短直線距離を記載すること。
- 3 「構造」の欄は、木造、鉄骨造、軽量鉄骨造、鉄筋コンクリート造等と記載すること。
- 4 「用途」の欄は、専用住宅、併用住宅等と記載すること。
- 5 「取得の事由」の欄は、新築、増築、売買、贈与等と記載すること。